

公的資金の償還に向け、安定的な収益力の確保に努めてまいります。

当社は、「金融機能の早期健全化のための緊急措置に関する法律」(以下、「早期健全化法」)に基づき、優先株式を合計1,200億3千万円(第1回第1種優先株式750億円、第1回第4種優先株式450億3千万円)発行し、協定銀行に引受いただいております。(このほか、金融機能安定化法に基づき、北陸銀行が協定銀行より永久劣後ローン200億円を借入しております。)

昨年9月の経営統合にともない、平成11年9月30日付け金融再生委員会の「経営健全化計画の見直しについての基本的考え方」および「金融機能の早期健全化のための緊急措置に関する法律施行令」第1条の2の規定に基づき、平成20年3月期までの計画を策定いたしました。

本計画においては、広域地域金融グループとして他に類を見ない特徴を活かし、経営統合の目的である「営業力の強化」、「経営の効率化」、「経営基盤の安定化」を実現するとともに、公的資金の償還に向け、安定的な収益力の確保に努めてまいります。

経営統合の目的と戦略

1. 営業力の強化

北海道銀行の北海道内におけるきめ細かい金融サービスと、北陸銀行の北陸地方・三大都市圏を含めた本州における幅広いネットワークを結合させることにより、特に北海道内における営業力を飛躍的に向上させる。

- 広域ネットワークを活用したビジネスマッチングの取組強化
- 両行道内インフラ活用による企業周辺取引(取引先、従業員等)の取り込み
- 両行ノウハウ共有による提案力・ソリューション機能の強化

2. 経営の効率化

両行のお客さまとの良好なお取引関係を維持・発展させていくことに重点を置きながら、北海道地区で重複するインフラを結合・再編するなどにより、経営資源をより有効に活用し、効率的で収益性の高い営業体制を構築する。

- ほくほくフィナンシャルグループとして効率的・効果的な店舗ネットワーク再構築
- 道内メールカー、バックオフィス業務の共同化
- 企画・リスク管理等のグループ総体にかかる部分を持株会社に集約

3. 経営基盤の安定化

経済環境の異なる地域にまたがる営業基盤を包含することにより、より安定性のある資産ポートフォリオを構築し、市場から高い信認を受け、お客さまから支持される地域金融グループを目指す。

- 広域営業を活かし、地域的・業種的に分散された資産ポートフォリオを構築
- 持株会社により、子銀行・子会社収益の変動を吸収し、安定的な資本政策・配当政策を実施
- ノウハウ共有と広域営業によるM&A・企業再生支援機能等の強化

経営健全化計画においては、収益性、効率性、健全性の一層の向上を目指し、下図に記載します5項目の計数目標を掲げ、平成20年3月期までに達成を目指しております。

計画改定後初年度となります平成16年度の実績につきましては、計画に掲げた収益増強策とリストラ策を着実に実践した結果、コア業務純益858億円を確保いたしました。

一方、担保評価の厳格化や引当強化を行った結果、不良債権処理コストは、計画を上回る水準となりましたが、経常利益・当期純利益はいずれも計画を上回りました。

今後とも、安定的な収益を確保することにより、お客さまと市場からの信頼を確実なものとしてまいります。

● 地銀トップクラス収益力を更に強化

[平成20/3月期目標] 業務純益 1,005億円
当期純利益 421億円

● 経費抑制に努め更なる効率性を追求

[平成20/3月期目標] OHR 46.48%

● 企業再生支援・不良債権処理を加速

[平成20/3月期目標] 不良債権比率5%台以下

● 公的資金償還に十分な剰余金を積み上げ

[平成22/3月末目標] 剰余金1,928億円
(一斉転換期限平成22/7,8月、公的資金優先株1,200億円)

● 市場から信任される財務基盤を確立

[平成20/3月期目標] 自己資本比率 9.18%
(繰延税金資産のTier I に占める割合を20%に縮小)

【収益】(北陸銀行+北海道銀行)

(単位:億円)

	17/3月期 計画	17/3月期 実績	計画比	18/3月期 計画	19/3月期 計画	20/3月期 計画	20/3月期計画と 17/3月期実績比
業務粗利益	1,736	1,802	+65	1,767	1,815	1,879	+77
経費	900	891	△8	887	879	873	△18
(OHR<経費/業務粗利益>)	(51.83%)	(49.49%)	(△2.34%)	(50.19%)	(48.46%)	(46.48%)	(△3.01%)
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	836	910	+73	880	935	1,005	+95
コア業務純益※	828	858	+30	872	927	989	+131
不良債権処理額	535	595	+60	390	310	310	△285
経常利益	287	340	+53	476	607	673	+333
当期純利益	141	152	+10	259	361	421	+269

【剰余金残高】(ほくほくFG+北陸銀行+北海道銀行)

	17/3月期 計画	17/3月期 実績	計画比	18/3月期 計画	19/3月期 計画	20/3月期 計画	20/3月期計画と 17/3月期実績比
剰余金残高	450	463	+13	647	940	1,299	+836

【自己資本比率】(ほくほくFG連結ベース)

	17/3月期 計画	17/3月期 実績	計画比	18/3月期 計画	19/3月期 計画	20/3月期 計画	20/3月期計画と 17/3月期実績比
自己資本比率	7.82%	8.33%	+0.51%	8.12%	8.58%	9.18%	+0.85%
Tier I 比率	5.91%	5.95%	+0.04%	6.34%	6.89%	7.57%	+1.62%

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益等

※不良債権処理額には、一般貸倒引当金繰入を含む

※剰余金残高は、利益剰余金のうち利益準備金以外のもの

